

## 減免規定一覧

### ○相模原市立男女共同参画推進センター条例（抜粋）

（利用の承認）

第 5 条 センターに置かれた施設のうち別表に掲げる施設を利用しようとするものは、市長の承認を受けなければならない。承認された事項の変更をしようとするときも、同様とする。

2 市長は、センターの管理上必要と認める範囲内で、前項の承認に条件を付することができる。

（使用料）

第 10 条 第 5 条第 1 項の規定により利用の承認を受けたもの（以下「利用者」という。）は、別表に定める使用料を納付しなければならない。

2 前項の使用料は、前納とする。

（使用料の減免）

第 11 条 前条第 1 項の規定にかかわらず、市長は、規則で定めるところにより、使用料を減額し、又は免除することができる。

### ○相模原市立男女共同参画推進センター条例施行規則（抜粋）

（使用料の減免）

第 15 条 条例第 11 条の規定による使用料の減免は、販売行為等以外のために利用する場合及び入場料等を徴収しない場合であって、次の各号に掲げるときに、当該各号に定める率により行う。

（1）登録団体がその目的のために利用するとき。 50 パーセント

（2）市が主催し、又は共催する男女共同参画を推進するための事業のために利用するとき。 50 パーセント

（3）国又は県が主催する男女共同参画を推進するための事業のために利用するとき。 50 パーセント

（4）指定管理者が条例第 25 条の規定により行う同条第 9 号の事業のために利用するとき。 100 パーセント

- 2 前項第1号又は第3号の規定により使用料の減免を受けようとする専用利用者は、専用利用承認等申請書を指定管理者に提出しなければならない。
- 3 前項の規定にかかわらず、利用者登録カードの交付を受けたものは、公共施設予約システムを用いることにより使用料の減免の申請をすることができる。
- 4 指定管理者は、前2項の規定による申請があった場合において、使用料を、減免するときは専用利用承認等決定通知書により、減免しないときはその旨を専用利用者に通知するものとする。ただし、前項の規定による申請があった場合においてその使用料を減免するときは、その旨を公共施設予約システムを使用して表示することにより専用利用者に通知したものとみなす。